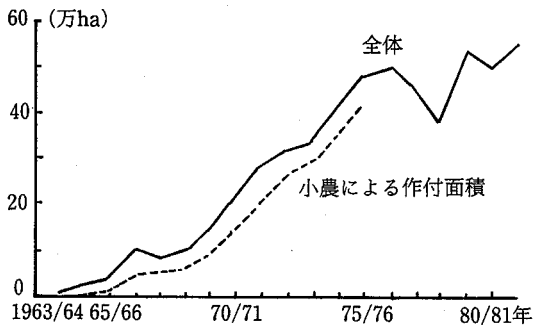


作成：佐藤由利江・石崎えり子（統計調査部）

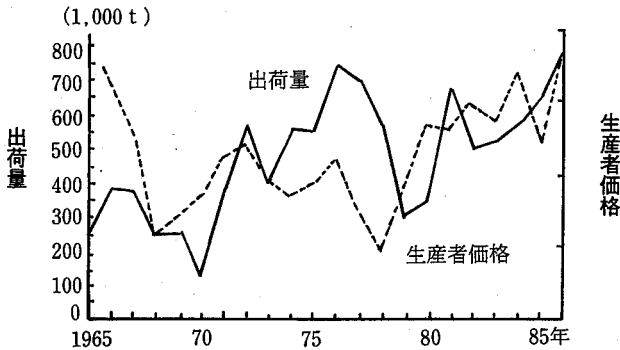
ケニア
高収量品種トウモロコシ
(ハイブリッド・メイズ)
の作付面積



(出所) 半澤和夫「ケニアにおけるメイズ高収量品種の普及」(『拓殖学研究』第19号 1983年3月); Kenya, *Economic Review of Agriculture*, July-Sept. 1976, p. 29; C. G. Anthony, *Mechanization and Maize*, 1988, p. 123.

ザンビア

トウモロコシの出荷量と生産者価格

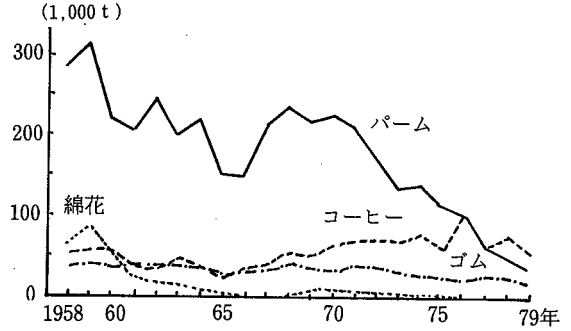


(注) 生産者価格：消費者物価でデフレートした価格。

(出所) J. Levei & A. Mwanza, "Agricultural Policy Issues," H. O' Neill et al., *Transforming a Single-Product Economy*, 1987 所収。

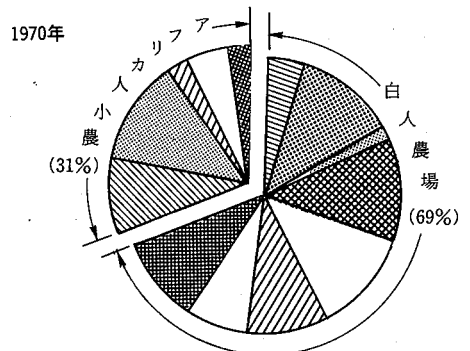
ザイール

主要農産物の輸出量推移 (1958~79年)

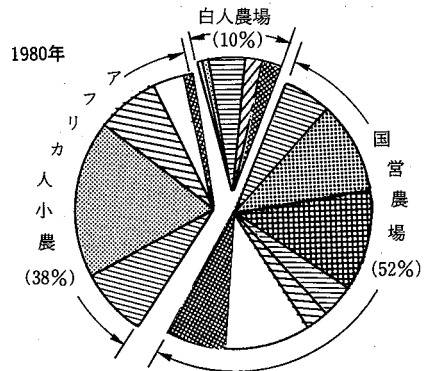


(出所) Bezy, Ferrand, J-P. Peemans & J. M. Wautelet, *Accumulation et Sous-Développement au Zaïre 1960-1980*, ルーヴァン・ラ・ヌーブ, Presses Universitaires de Louvain (UCL), 1981年, pp. 218-219.

モザンビーク



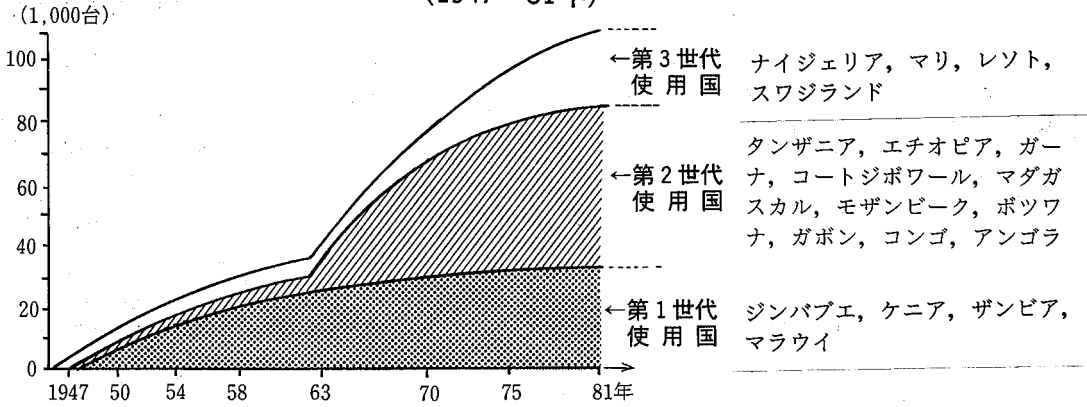
綿花 □カシューナッツ □サイザル麻 □米
砂糖キビ ■茶 ▨コブラ ■タバコ



(出所) Joseph Hanlon, *Mozambique : The Revolution under Fire*, 1984, p. 100.

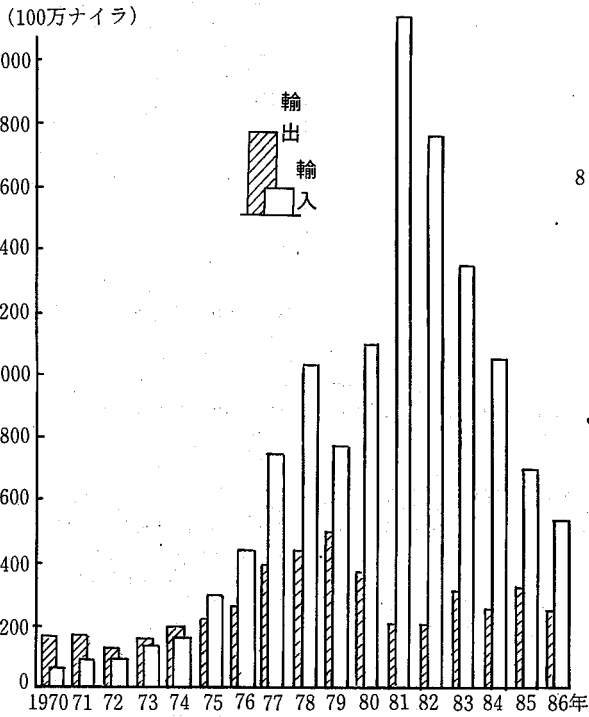
独立前後の主要農産物販売額の生産主体別割合の比較

アフリカにおけるトラクター使用の増大
(1947~81年)



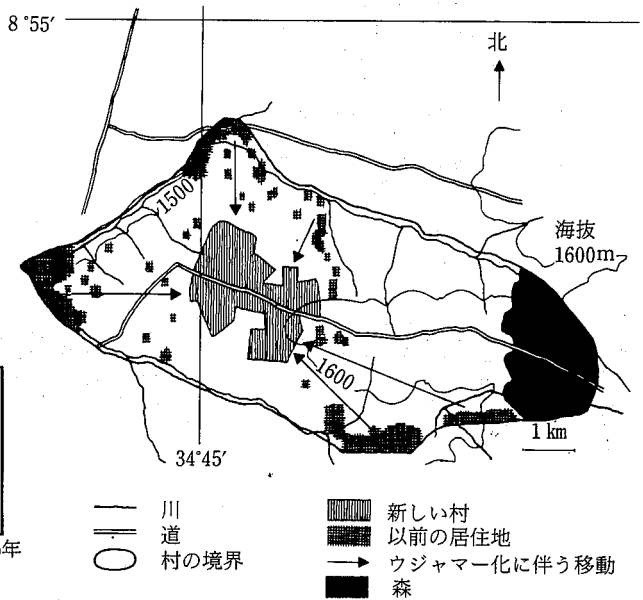
(注) トラクターは8馬力以上で使用可能なもの。
(出所) Prabhn Pingali, Yves Bigot and Hans P. Binswanger; *Agricultural Mechanization and the Evolution of Farming Systems in Sub-Saharan Africa*, Baltimore, The Johns Hopkins University Press, 1987, pp. 81-82.

ナイジェリア 食料品貿易



(出所) Nigeria, Federal Office of Statistics, *Annual Abstract of Statistics, 1981*; Central Bank of Nigeria, *Annual Report and Statement of Accounts*, 各年。

タンザニア
ウジャマー化による居住パターンの変化



(出所) E. Friis-Hansen, *Changes in Land Tenure and Land Use since Villagization in Tanzania*, Centre for Development Research, Copenhagen, 1987.

アフリカ諸国の主要なマーケテ

	ケニア	ナイジェリア	ザイール	タンザニア
マーケティング・ボード	穀物	国家穀物公社(National Cereal and Produce Board): 基本食糧(トウモロコシ, 小麦, 米, 豆類等)の流通。		国家製粉公社(National Milling Corporation): 基本食糧(トウモロコシ, 米, 小麦, ソルガム, ミレット, キャッサバ等)の流通, 製粉。
	コーヒー	コーヒー・ボード(Coffee Board of Kenya): コーヒーの流通。	コーヒー局(Office Zaïrois du Café)	コーヒー・マーケティング・ボード(Coffee Marketing Board of Tanzania): コーヒー協同組合から独占買い付け, 選別, 販売。
	茶	茶ボード(Tea Board of Kenya): 茶流通の監視。小農の生産する茶の流通については茶開発公社(KTDA)が担当。		茶公社(Tanzania Tea Authority): 茶エステートにおいて直接生産・加工。小農生産の茶の買い付け, 加工, 販売。
	綿花	綿花綿実マーケティング・ボード(Cotton Lint & Seed Marketing Board): 綿作の開発研究と普及, 原綿の買い付け独占, 一部の繰り綿工場の所有。今年改組の予定。		綿花マーケティング・ボード(Tanzania Cotton Marketing Board): 協同組合から綿花を独占買い付け, 一部の繰り綿工場の所有。輸出および国内繊維産業へ販売。
	砂糖きび	製糖公社(Kenya Sugar Authority): 中心となるエステートで生産するとともに周辺農家から買い付けた砂糖きびを製糖する工場を有する数企業を統括する。		砂糖開発公社(Sugar Development Corporation): 砂糖きびエステートで直接生産。製糖工場で加工, 販売。
	その他	園芸作物開発公社(Horticultural Crop Development Authority): 生産指導, 市場予測の助言, 流通監視。 食肉委員会(Kenya Meat Commission)		カシューナッツ・マーケティング・ボード(Cashew Nut Marketing Board of Tanzania): カシューナッツの独占買い付け, 加工, 輸出。 ザンジバル国営流通会社(Zanzibar State Trading Corporation): 丁子(クローブ)の独占買い付け・販売。
農業金融機関	農業金融公社(Agricultural Finance Corporation): 土地を担保にして農業経営資金を融資。	農業・協同組合銀行(Nigerian Agricultural and Cooperative Bank): 連邦政府が全額出資。	金融開発公社(Société Financière de Développement) 農業信用銀行(Banque du Crédit Agricole)	協同組合・農村開発銀行(Co-operative and Rural Development Bank): 協同組合, 村, 公社等に季節融資(投入財)。家畜, 農機具購入, 農村工業のために融資。

- (注) 1) マーケティング・ボードとは農産物の生産者や取引業者に対して法的強制力を行使する公共団体である。内流通・輸出入業務(法的独占の場合が多い), (3)農産物の価格安定, (4)基本食糧の備蓄, (5)作物の品種の機能を全て同時に兼ね備えているわけではない。
2) ザイールでは1971年以降主要農産物のマーケティング・ボードが続々設立されたが, 78年に再編を余儀
3) ナイジェリアではココア, 落花生, オイルパームなどの作物ごとに七つのマーケティング・ボードがあつ

図 表

特集
農村社会の再編成

キング・ボードと農業金融機関

ザンビア	モザンビーク	エチオピア		
国家農業マーケティング・ボード(National Agriculture Marketing Board): トウモロコシの備蓄, 輸入。トウモロコシの買い付け, 流通は今年から協同組合に移管された。	食糧卸売公社(Comercio Grossita de Produtos Alimentares): 食糧供給。	農業流通公社: 穀物流通。国営農場の生産物の全て, 農民組合と協同組合の供出割当分等を扱う。	穀物	マーケティング・ボード
		コーヒー流通公社(Ethiopian Coffee Marketing Corporation)	コーヒー	
	茶公社(Empresa Moçambicana de Chá): 茶の買い付け。		茶	
ザンビア綿会社(Lint Company of Zambia): 小農生産の綿花, 大豆, コーヒーの買い付け, 加工, 投入財供給。綿花については独占。			綿花	
			砂糖きび	
タバコ公社(National Tobacco Company): タバコを生産する小農に買い付け, 投入財供給を行なう。 冷凍貯蔵会社(Cold Storage Corporation): 食肉用の家畜の買い付け, 加工。独占ではない。	カシューナッツ公社(Empresa Nacional de Cajú): カシューナッツの買い付け。	果実・野菜マーケティング会社(Ethiopian Fruit and Vegetable Marketing Enterprise): 果物, 野菜, 香料, 花の流通と輸出を独占。	その他	
リマ銀行(Lima Bank): 国営の農業銀行。主としてトウモロコシ生産農家に融資。農業金融公社(AFC)と農業開発銀行(ZADB)が合併して1987年に設立。	モザンビーク銀行(Banco de Moçambique): 輸出用作物を生産する国営農場, 白人農場に融資。 人民開発銀行(Banco Popular de Desenvolvimento): 国内流通農産物を生産する国営農場, 白人農場, アフリカ人小農に融資。	農工開発銀行(Agricultural and Industrial Development Bank): 農業と工業に対する開発資金の融資, 技術指導, プロジェクト評価の援助を行なう。		農業金融機関

その機能としては, (1)生産者, 取引業者の流通活動に対する規制・管理, (2)農産物の国等についての勧告, 販売促進, などがある (ひとつのマーケティング・ボードがこれら

なくされ, 現在では上記3機関のみが存続。詳しくは本号の武内論文を参照されたい。だが1987年1月1日に全てのマーケティング・ボードが廃止され, 自由市場となった。